

# 第1期山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略 4年間の進捗状況について

## 1 総合戦略について

◇ 山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略（H27.12 策定）

○山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（H27.9 策定）に描く将来展望を実現するため、本県のH27～H31の5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたもの

○5つの基本目標を設定 ①地域に根ざした新しい雇用を創生する ②明日の山梨を担う人材を創生する ③人の流れをつくり地域経済を創生する ④生み・育むことにやさしい環境を創生する ⑤将来にわたり活力あふれる地域を創生する

## 2 基本目標の状況（H30年度末時点実績）

<p><b>①雇用</b></p> <p>H31 目標値 3,000 人の 雇用の場の確保</p>		<p>《基本目標1》 <b>順調</b></p> <p>○ 全国トップレベルの支援制度による企業誘致や本県独自の就農定着支援制度による新規就農促進等によりH26から累計4,947人となり、<b>目標をすでに達成</b></p>	<p>《 施策・事業数 》 《 KPI の状況 》</p> <p>○ 9 施策 進捗率 80%以上のものが全体の6割超</p> <p>○ 151 事業</p>
<p><b>②人材</b></p> <p>H31 目標値 転出者数を 1,459 人減らす</p>		<p>《基本目標2》 <b>厳しい状況</b></p> <p>○ 全国的に東京圏への一極集中が加速したことにより、基準値よりも増加。特に15～24歳の若年層の転出超過が拡大。目標値の達成は困難</p>	<p>《 施策・事業数 》 《 KPI の状況 》</p> <p>○ 14 施策 進捗率 80%以上のものが全体の5割弱</p> <p>○ 131 事業</p>
<p><b>③人の流れ</b></p> <p>H31 目標値 転入者数を 1,103 人増やす</p>		<p>《基本目標3》 <b>厳しい状況</b></p> <p>○ 基準値を上回る転入者数となり、特に10代、20代の転入に増加が見られるものの、目標値とは大きな開き。目標値の達成は困難</p>	<p>《 施策・事業数 》 《 KPI の状況 》</p> <p>○ 12 施策 進捗率 80%以上のものが全体の5割</p> <p>○ 111 事業</p>
<p><b>④子育て環境</b></p> <p>H31 目標値 合計特殊出生率を 1.6 に向</p>		<p>《基本目標4》 <b>厳しい状況</b></p> <p>○ 全国的に低下傾向（全国：H27に0.03ポイント増加後、3年連続で0.01ポイント減少）の中、本県はやや増加傾向にあるものの、目標値の達成は困難</p>	<p>《 施策・事業数 》 《 KPI の状況 》</p> <p>○ 10 施策 進捗率 80%以上のものが全体の6割超</p> <p>○ 82 事業</p>
<p><b>⑤地域</b></p> <p>H31 目標値 県民生活満足度の 継続的な向上</p>		<p>《基本目標5》 <b>順調</b></p> <p>○ H29に一度満足度が下がったものの、県民生活の満足度が向上傾向。現時点で目標の達成に近い状況 H28：62.0% → H29：58.2% → H30：67.9%</p>	<p>《 施策・事業数 》 《 KPI の状況 》</p> <p>○ 17 施策 進捗率 80%以上のものが全体の5割弱</p> <p>○ 156 事業</p>

※県民意識調査はH27、H28、H30不実施。県政モニター調査はH28から実施

## 3 考察 ～ 次期総合戦略策定に向けて

◎ 人口の自然減を抑制するためには、合計特殊出生率を向上するだけでなく、出生数自体を増加させていかなければならない。出生数の増加に向けては、若年層の転出抑制と転入促進の双方が求められるため、産業や教育、保健、医療、福祉などあらゆる施策を総動員して若年代における社会増に取り組んでいく必要がある。